

2021 年度 国際漁業学会大会個別報告プログラム

時間	会場 (Zoomによる遠隔形式にて開催。参加申込者には、URL(ID、パスワードつき)を事前に送付いたします。)	
	座長	報告課題・報告者
10:00 10:25	(水産研究・教育機構) 神山龍太郎	1-1. プリ類養殖業の技術効率性分析 東京海洋大学大学院 廖凱 上海海洋大学 楊正勇 東京海洋大学 婁小波
10:25 10:50		1-2. 魚種変動が漁業自営事業に及ぼす影響—岩手県気仙地方を事例としたパネルデータ分析— 東京海洋大学大学院 及川光
10:50 11:00	休憩	
11:00 11:25	(東京海洋大学) 松井隆宏	1-3. 日本水産物消費市場の変化と貿易政策の展開 東京海洋大学 婁小波・原田幸子
11:25 11:50		1-4. 天然から養殖への移行と貿易 専修大学 小川健
11:50 12:50	休憩	
12:50 13:15	(JIRCA S) 宮田勉	1-5. GLMと機械学習によるCPUE推定手法の比較検討 東京海洋大学 岩田繁英
13:15 13:40		1-6. 品質の見える化による高付加価値化に対する消費者評価—潜在クラスモデルによる個人差を考慮した分析— 三重大学 山田二久次・青木雅生 東京海洋大学 松井隆宏
13:40 13:50	休憩	
13:50 14:15	(東京海洋大学) 婁小波	2-1. FAO小規模漁業ガイドラインの日本漁業管理への結びつけに関する研究 東海大学大学院 加藤遼一 東海大学 李銀姫
14:15 14:40		2-2. 所有権理論と個別漁獲枠 水産大学校 猪又秀夫
14:40 14:50	休憩	
14:50 15:15	(水産大学校) 猪又秀夫	2-3. 明治30年代における鯧ノ粕の新規販売計画 東京海洋大学 高橋周
15:15 15:40		2-4. 北洋漁業黎明期における鱈漁業と農商務省による奨励 東京海洋大学大学院 古谷悠真
15:40 15:50	休憩	
15:50 16:15	(東海大学) 李銀姫	2-5. 日本海洋産業の構造変化に関する研究 東京海洋大学大学院 姚微・毛蕾 東京海洋大学 婁小波
16:15 16:40		2-6. 海洋開発におけるステーキホルダー分析の諸課題—福島沖洋上風力発電実証実験事業を事例に— 東京海洋大学 川辺みどり・婁小波

報告時間は 17 分、質疑応答は 8 分とします。